

# 令和3年度 調理師試験のお知らせ

試験日時 8月25日(水) 13時30分～16時

試験地 苫小牧市

受験資格 高等学校入学資格を有する方で、2年以上調理の業務に従事した者

※雇用状況により、受験資格の要件が異なる場合もありますので、ご確認ください

受付期間 5月10日(月)～5月21日(金)

受験手数料 6,900円相当の北海道収入証紙

願書配布場所 北海道苫小牧保健所企画総務課企画係、苫小牧地方食品衛生協会早来支部・追分支部

願書提出・問合せ 北海道苫小牧保健所企画総務課企画係 ☎0144 34 4168

## 室蘭地方気象台からのお知らせ 黄砂について

黄砂とは、中国大陸内陸部のタクラマカン砂漠、ゴビ砂漠などの乾燥地域で強風により大気中に砂やちりが吹き上げられ、上空の風によって朝鮮半島や日本列島など広い地域へ運ばれ、浮遊しながら地上へ降下する現象です。日本における黄砂は、春に観測されることが多く、空が黄色くかすむことがあります。比較的大きな黄砂粒子はその重さによって速やかに落下しますが、小さな粒子は上空の風によって遠くまで運ばれるため、太平洋を越えて北米大陸やグリーンランドまで届いたことも報告されています。

黄砂による社会的な影響として、2002年や2010年には見通しの悪化が原因で航空機の離発着に影響がありました。日常生活への影響としては、屋外に干した洗濯物や自動車などへの付着が挙げられます。そのため、黄砂が予想された場合には、洗濯物は外に干さない、車にはカバーをかける等の対策が必要です。また、見通しのきかない場合には、交通障害が発生する恐れがありますので車の運転等に注意してください。



気象庁では、2004年から黄砂に関する情報として「黄砂に関する全般／地方／府県気象情報」を公表しています。2000年から2002年にかけて、黄砂が観測される日数が過去30年間の最大値を3年連続で更新するなど急増したことから黄砂に対する国民の関心が高まりました。それに加えて、黄砂予測に対する技術的基盤が整ったことから、黄砂に関する情報の提供を開始しました。「黄砂に関する全般／地方／府県気象情報」には、黄砂の実況および広がりや現象の程度についての今後の見通し、交通への影響や生活上の注意などの注意事項を記載しています。

また、気象庁ホームページの黄砂情報ページでは、黄砂の実況図と予測図を公表しています。実況図では、地図上に黄砂が観測された地点をその時の水平方向の見通しに応じて色分けして示します。予測図では、3日先までの地表付近の黄砂濃度と大気中の黄砂総量の分布を示します。

黄砂の予想があるときには、これらの情報を活用し、日常生活に役立ててください。

